

適合性に関するご案内

Fyrquel[®] 難燃性作動液・潤滑剤

はじめに

ICL-IP は、適合性のある構成材料の概要を作成しました。トリアリールリン酸エステル系難燃性作動液に適合する構成部品及び交換部品の発注には、適切な注意が不可欠です。構成部品の製造元及び供給元は、リン酸エステルの要件を熟知しており、適合する材料は即座に入手可能です。以下の推奨事項は一般的なものです。配合製品は使用時の性能確保のために、適合性試験を行うことを推奨します。

エラストマーとホースの適合性

材料	適合	材料	不適合
ブチル	約 107°Cまで	ニトリル、ブナ N	推奨せず
フッ化炭素 ⁽¹⁾	約 149°Cま F	ネオプレン	推奨せず
EPR、EPDM	約 149°Cまで	ポリウレタン	推奨せず
PTFE ⁽²⁾	約 177°Cまで	エチレン・アクリル	推奨せず
シリコンゴム	約 177°Cまで	天然ゴム	推奨せず
ナイロン	約 121°Cまで	ポリアクリル酸	推奨せず
エンジニアード樹脂	供給元に問い合わせる	アセタール樹脂	推奨せず

⁽¹⁾ Viton[®]、Kalrez[®]、Fluroel[®]
⁽²⁾ Teflon[®]

ワイヤーの絶縁

絶縁ワイヤーは、外側のコーティング材がリン酸エステルに耐性を持つことを要求されます。指定される材料は通常、ナイロン、シリコンゴム、ポリエチレン、ポリプロピレン、Teflon[®] ポリマーです。ポリ塩化ビニル(PVC)は外側のコーティングとしては推奨しません。

フィルター

リン酸エステルを維持するために、さまざまな標準フィルターを使用できます。この作動液は、紙、セルロース、合成繊維、金属など、非常に一般的なフィルター媒体に適合します。しかし、フィルターを使用するときには、シール、コーティング、接着剤も作動液に適合するよう、注意しなければなりません。

金属

リン酸エステルは、稼動システム内で接触する可能性のある金属に対する影響が少なく、全ての金属に適合します。構成材料として最も一般的に使用されている、リン酸エステルに適合する材料の一つは炭素鋼です。塩素や腐食性化学物質などの有害環境の用途には、ステンレス鋼の使用を考慮すべきでしょう。

塗装とコーティング

標準塗料及びコーティングは、リン酸エステルに適合しません。しかし、一定のポリウレタン及び 2 成分触媒エポキシ仕上げは、一般的に耐性があります。ICL-IP は、全てのタンクの内側の面は未塗装を推奨します。Fyrquel[®] 作動液は金属の表面を不動態化し、腐食を防止します。

溶剤とクリーナー

クリーニング用、又は装置や衣服からリン酸エステルを除去するために、あるいは一般的なメンテナンス用に、非塩素系溶剤を推奨します。ミネラルスピリッツ又はイソプロピルアルコールは、一定の条件化で使用可能です。

パイプシール用コンパウンド

適合性のあるコンパウンドを使用しないと、リン酸エステル作動液の漏れ、発泡、またはシール材が破砕する場合があります。フィルターが目詰まり又は制御バルブの閉塞を引き起こすことがあります。トリアリールリン酸エステルと共に使用できる材料については、製造会社にお問い合わせください。シリコン、ブチル、又はフッ化炭素ベースのシーラントはよく使われています。

その他の油圧作動液

リン酸エステル作動液と他のタイプの油圧作動液の混合は、推奨しません。エラストマーの不適合、発泡、耐火性の低下の原因となる場合があります。水分を含んだ作動油は、リン酸エステルに適合しませんので、決して混合しないで下さい。製品を混合する前に、ICL-IP の担当者までお問い合わせください。

弊社製品の詳細情報又は発注については、最寄の ICL-IP 地域営業所までお問い合わせください。

米州地域営業所

ICL-IP America Inc.
622 Emerson Road, Suite 500
St. Louis, Missouri 63141-6742
USA
Tel: 800-666-1200
Fax: 314-983-7607

アジア太平洋地域営業所

ICL China
93 Huai Hai Zhong Road
#905-909
Shanghai 200021, China
Tel: 021-53863336
Fax: 021-53863336

欧州地域営業所

ICL-IP Europe BV
Fosfaatweg 48 1013 BM
Amsterdam
P.O. Box 465 1000
ALAmsterdam, Netherlands
Tel: (31) 20 800 5800
Fax: (31) 20 800 5805

本書に記載された、本製品に関する全ての情報及び／又は取り扱いと使用についての提案は、誠意をもって提供されており、発行時点で信頼性があると確信するものです。しかしながら、その製品の市販性又は特定の用途に適しているかどうか、又は提案された使用が特許を侵害するかどうかについて、そのような情報及び／又は提案が正確及び／又は十分であるという保証はありません。本書に記載されたいかなる内容も、特許の下にライセンスを供与又は延長すると解釈されないものとします。買い手は、用途に対する本製品の安定性(他の製品との混合を含む)を、自社の暫定試験又はその他の方法で確認する必要があります。本書に記載された情報は、以前に発行されたこの内容に関する全ての速報に優先します。